



このメルマガジンは群馬産業保健推進連絡事務所のホームページに掲載された新着情報やその他の産業保健情報について配信しています。

## 目 次

1. 群馬産業保健推進連絡事務所がスタートしました
2. 産業保健相談事例のご紹介
3. 産業保健セミナー（4・5月の予定）のご案内
4. 3月のセミナー結果
5. 関係機関の動き

### 群馬産業保健推進連絡事務所がスタートしました

4月1日より、群馬産業保健推進センターは群馬産業保健推進連絡事務所となりました。研修や相談業務、測定機器の貸出等業務は変わりなく行っておりますので、ご利用のほどお願いいたします。

### 産業保健相談事例のご紹介

産業保健推進連絡事務所では、産業保健に関する相談業務を実施しています。当連絡事務所に寄せられた相談事例を紹介します。

Q1. 産業医を選任したいのですが、どこで紹介してもらったらよいのでしょうか？

A. 前橋市医師会など各郡市医師会さんにご相談ください。

Q2. 職場での定期健康診断を実施しましたが、有所見者に対する医師の意見は、どこに聞いたら良いのでしょうか？

A. 各事業場で選任している産業医にご相談いただくのが良いと思います。産業医の選任義務のない50人未満の事業場に対しては、地域産業保健センターで相談に応じていますので、群馬県地域産業保健センター⇒⇒⇒  
(<http://www.gunma.med.or.jp/chisanpo/>)にご相談ください。

### 産業保健セミナー（4・5月の予定）のご案内

当連絡事務所の産業保健セミナー（4・5月分）を掲載します。受講料・教材費は無料です。

＊セミナーは、できるだけ計画通り実施したいと考えていますが、電力事情や会場等の都合により、研修の中止や日程・会場の変更をすることがあります。

お手数ですが、直前にホームページ

<http://www.gummasanpo.jp/seminar/index.html>

でご確認の上ご参加ください。

(申し込みいただいた後の変更については、連絡先がはっきりしている方には、連絡事務所からご連絡いたします。)

## ◎認定産業医研修

### ☆ 産業保健概論

開催日時 4月25日(水) 15:00～17:00  
会 場 前橋テルサ つつじ  
講 師 群馬産業保健推進連絡事務所 代表 真下 延男  
単 位 生涯専門2  
内 容 産業保健を取り巻く情勢は厳しく、様々な問題が山積みになっています。健康管理について、メンタルヘルス対策、過重労働の問題、自殺者増加の問題等、小規模事業場における労働衛生管理等、産業保健をめぐる問題についてお話しします。

### ☆ メンタルヘルスにおいてカウンセリングにできること

開催日時 5月17日(木) 15:00～17:00  
会 場 前橋テルサ 第3研修室(4F)  
講 師 鈴木 浄美 氏(カウンセリングオフィス「ハルモニア」代表)  
単 位 生涯専門2  
内 容 内科クリニックの受診者の半数以上が、うつ病あるいは心身症であるといわれる中、治療的に取り入れられる心理的なアプローチの手法を、カウンセラーの視点でお話しします。

## ◎健康保持増進対策研修

### ☆ 睡眠時間と生活習慣

開催日時 5月2日(水) 14:00～16:00  
会 場 太田市学習文化センター 第2研修室  
講 師 医師 中村 保子 氏(前橋赤十字病院糖尿病内分泌内科顧問)  
定 員 36名  
内 容 「ブレスローの7つの生活習慣」の中に「適切な睡眠」が含まれています。睡眠時間と生活習慣、意外と関連があるのです。睡眠時間を変えれば生活習慣も変わる？血糖もよくなる？そんなに簡単なものではありませんが-----

## ◎メンタルヘルス対策研修

### ☆ カウンセリング(初級)

開催日時 5月15日(火) 14:00～16:00  
会 場 群馬産業保健推進連絡事務所

講 師 (株)ラポール企画代表 大小原 利信 氏  
(日本産業カウンセラー協会 上信越支部長)

定 員 20名

内 容 産業保健スタッフや管理職にも必要なスキルである“傾聴”に関して、理解を深めるとともに、社員が自主性を持って生きいきと活躍できる環境を作るためのヒントを、事例をもとに学びます。

☆ リワークにおける職場復帰困難例について

開催日時 5月24日(木) 14:00～16:00

会 場 太田市学習文化センター 第2研修室

講 師 医師 中村 保子 氏(前橋赤十字病院糖尿病内分泌内科顧問)

定 員 36名

内 容 内科クリニックの受診者の半数以上が、うつ病あるいは心身症であるといわれる中、治療的に取り入れられる心理的なアプローチの手法を、カウンセラーの視点でお話しします。

☆ コミュニケーション能力とメンタルヘルス

開催日時 5月29日(火) 14:00～16:00

会 場 高崎市総合福祉センター 会議室1

講 師 嶋方 喜斌 氏(カウンセリングルーム「雨あがり」主宰)

定 員 50名

内 容 グローバルな時代に則した多彩な人材が求められる今、逆にコミュニケーションを苦手とする人が増えています。特にメンタルの不調を来す人にその傾向が顕著です。コミュニケーション能力とメンタルヘルスとの関係を、事例を通して考えます。

☆各セミナーのお申し込みは、当センターホームページからどうぞ

→ <http://www.gummasanpo.jp/seminar/index.html>

3月のセミナー結果

◎認定産業医研修

☆ 職場における腰痛対策

開催日時 3月15日(木) 15:00～17:00

会 場 前橋テルサ つつじ

講 師 藤田 晴康 相談員(産業医学担当)

参加者 30名

内 容 職場で発生する腰痛について、発生頻度が高く、重労働でなくとも起こりうることや、整形外科・産業保健管理・社会心理など様々な領域がかわる複数の視点から対策についてご説明いただきました。参加者の方から「産業医学の観点からの腰痛の見方で大変参考となった」等のご意見をいただきました。

(研修風景の写真は当センターホームページからご覧になれます。)

---

#### 関係機関の動き

---

- 1 厚生労働省から、「除染等電離放射線健康診断結果報告書様式」が発表されました。  
⇒<http://www.mhlw.go.jp/bunya/roudoukijun/anzeneisei36/18.html>
- 2 厚生労働省から、「危険体感教育テキスト（講師用）」「危険体感教育テキスト（受講者用）」が発表されました。  
⇒<http://www.mhlw.go.jp/new-info/kobetu/roudou/gyousei/anzen/0903-2.html>  
⇒<http://www.mhlw.go.jp/new-info/kobetu/roudou/gyousei/anzen/120302-1.html>
- 3 厚生労働省から「安全衛生関係リーフレット（屋外で金属をアーク溶接する作業等が呼吸用保護具の使用対象になります。）」が発表されました。  
⇒<http://www.mhlw.go.jp/new-info/kobetu/roudou/gyousei/anzen/120308-1.html>

---

いつまで冬が続くのかと、だらだらと続く寒さに閉口していましたが、いつの間にか桜のつぼみも膨らみ、春の足音が聞こえてきました。4月より平成24年度がスタートしました。群馬産業保健推進センターも新たに群馬産業保健連絡事務所として新たなスタートを切りました。より良い産業保健支援サービスの提供を目指し手間いりますので、一層のご利用をお願いします。

=====  
<<群馬産業保健推進連絡事務所メール配信サービス解除、変更はこちらから>>

<http://www.gummasanpo.jp/melmag/index.html>

<<このメールマガジンへのご意見・ご要望はこちらから>>

[sanpo10@gummasanpo.jp](mailto:sanpo10@gummasanpo.jp)

=====

《発行元》群馬産業保健推進センター

電話：027-233-0026 FAX：027-233-9966